

令和4年度 大学院医学研究科 医学研究講義 I 日程表 (旧科目名称:基礎臨床共通講義 I -医科学研究基礎講座-)

No.	開講期間	タイトル	担当教員	専門分野	講義内容
1	R4.05.13(金) 10時 ~ R4.05.20(金) 10時	動物実験に関する基本的事項	永根 基雄	実験動物施設部門	動物の取扱いを含む基本的技術を学ぶとともに動物実験に従事する者の倫理原則としての4R(Reduction, Replacement, Refinement, Responsibility)を理解する。加えて医学部実験動物施設の利用方法についても知る。
2	R4.05.20(金) 10時 ~ R4.05.27(金) 10時	医学研究の倫理	苅田 香苗	衛生学公衆衛生学	医学研究計画立案にあたっての人権と倫理に関する基本的問題について考える。医学研究における倫理問題の歴史的背景を辿り、現行の倫理基準と倫理審査の状況を理解する。あわせて倫理委員会の役割や機能、インフォームドコンセント(同意書)等について事例を踏まえつつ学ぶ。
3	R4.05.27(金) 10時 ~ R4.06.03(金) 10時 R4.05.31(火) ~ R4.06.07(火) 10時	薬物・薬品管理の基本	丑丸 真	分子機能生化学	ホルマリンなど毒物・劇物・危険物の性質をまとめ、それらを保管・使用・廃棄する時の注意点を紹介する。
4	R4.06.03(金) 10時 ~ R4.06.10(金) 10時	医学文献収集管理の技術	笹谷 裕子	医学図書館	医学研究に役立つ文献情報の探し方をPubMed、医中誌、SCOPUSを使って学ぶ。また、文献入手の方法や文献管理ソフトRefWorksの紹介をする。
5	R4.06.14(火) 10時 ~ R4.06.21(火) 10時	疫学研究の基礎	苅田 香苗	衛生学公衆衛生学	疫学という学問の成り立ちと歴史、および疫学研究の分類とそれぞれの長所・短所について学ぶ。疫学研究における因果関係やエラーに関する事例を挙げ、マッチング・無作為化・層化などの手法により誤差やバイアスを制御する方法について検討を行う。
6	R4.06.21(火) 10時 ~ R4.06.28(火) 10時	質量分析計を用いたタンパク質解析	福富 俊之	薬理学	質量分析計の基礎と質量分析計を用いたタンパク質解析およびプロテオミクスについて概説する。
7	R4.07.06(水) 10時 ~ R4.07.13(水) 10時	非侵襲的脳刺激法の臨床・神経生理学的研究への応用	寺尾 安生	生体機能実験部門	臨床及び神経生理学的研究に用いられる非侵襲的な脳刺激法の原理と実際の臨床への応用例について解説する。
8	R4.07.13(水) 10時 ~ R4.07.20(水) 10時	英文でのCase reportの書き方 How Much is Enough?	皿谷 健	呼吸器内科学	症例から学んだ新たな知見を英語論文で報告しよう！ 新たな知見が皆の共有財産となり、臨床研究へと繋がります。
9	R4.07.27(水) 10時 ~ R4.08.03(水) 10時	がんの臨床試験	水谷 友紀	腫瘍内科学	新しい薬や手術、放射線治療などを用いた新しい治療、あるいはそれらの組み合わせで行われる治療法などに対して、その効果や安全性について確認するために行われる試験のことを臨床試験といいます。本講義では、がんの臨床試験の概要について説明します。
10	R4.08.05(金) 10時 ~ R4.08.12(金) 10時	自己免疫疾患におけるT細胞の役割	駒形 嘉紀	腎臓・リウマチ膠原病内科学	自己免疫疾患発症のメカニズムは非常に複雑で様々な細胞が関わっている。その中でも獲得免疫系で中心的役割を果たすT細胞は重要な要素であり、その役割を概説する。
11	R4.08.25(木) 10時 ~ R4.09.01(木) 10時	臨床統計学概論①	大谷 宗久	生体物理工学	臨床データの性質の違いや統計変数の正しい解釈を説明し、臨床研究における統計的解析手法の概要とその適用条件について解説する。
12	R4.09.06(火) 10時 ~ R4.09.13(火) 10時	臨床統計学概論②	大谷 宗久	生体物理工学	ROC曲線や生存時間分析に関する臨床研究における応用事例を紹介し、統計解析の背後にある考え方について解説を行う。
13	R4.09.13(火) 10時 ~ R4.09.20(火) 10時	がん診療・研究の基礎知識ーがんの心理社会的側面、臨床試験、費用対効果、利益相反	長島 文夫	腫瘍内科学	「がん」患者の心理社会的状況と対応、がん治療の臨床試験、費用の問題、がん臨床や研究に関わる者の利害相反など基本的知識を理解する。がん薬物療法の最新の話についても触れる。
14	9月頃 開講予定	統計解析セミナー SPSS基礎編①	高木 晴良	東京医療保健大学大学院看護学研究科 准教授	SPSSを使った統計処理(基礎編①) 動画を利用して、SPSSを使った統計解析の基礎を紹介していきます。
15	9月頃 開講予定	統計解析セミナー SPSS基礎編②	高木 晴良	東京医療保健大学大学院看護学研究科 准教授	SPSSを使った統計処理(基礎編②) 動画を利用して、SPSSを使った統計解析の基礎を紹介していきます。
16	R4.10.04(火) 10時 ~ R4.10.11(火) 10時	放射線治療のすべてー根治から緩和、X線から重粒子線までー	江原 威	放射線腫瘍学	高精度化する放射線治療についてX線と重粒子線を中心に生物学・物理学の基礎から臨床例までを解説する。
17	R4.10.11(火) 10時 ~ R4.10.18(火) 10時	遺伝子の単離とその機能解析	青柳 共太	細胞生化学	分子生物学の基礎的な事項を概説した後、現在の基礎医学研究に不可欠な分子生物学的な手技・手法について解説を行う。
18	R4.10.25(火) 10時 ~ R4.11.01(火) 10時	英文論文を書いてみよう	杉山 政則	杏林大学名誉教授 東京労災病院院長	40歳まで全く書けなかったが、その後80篇を執筆した経験に基づき、英文論文作成のコツや査読者の着目点を解説する。
19	R4.11.08(火) 10時 ~ R4.11.15(火) 10時	慢性炎症性疾患ー肥満症ー	木崎 節子	医学部客員教授	肥満症の病態形成の中心に全身性慢性炎症がある。そのメカニズムについて免疫系と脂肪組織の関連を中心に解説する。
20	R4.11.10(木) 18時 ~ (ZOOMによるオンライン講義。後日配信予定)	疫学研究の実践	苅田 香苗	衛生学公衆衛生学	統計的仮説検定の考え方やリスク指標について学び、実際に研究論文で使われる疫学指標についての理解を深める。比較のために標準化する方法や検査結果の精度など、医学データの統計解析に必要な基礎知識と実践能力を身につける。
21	R4.11.17(木) 10時 ~ R4.11.24(木) 10時	遺伝子組み換えマウスの作成と解析	三嶋 竜弥	病態生理学	遺伝子組み換えマウス作成の概略を簡潔に説明する。また、作製した遺伝子改変動物を用いた生体機能の解析例を紹介する。
22	R4.12.02(金) 10時 ~ R4.12.09(金) 10時	実験データのデジタル画像処理・解析	宮東 昭彦	顕微解剖学	顕微鏡写真等を題材に、デジタル画像の基本、論文投稿までの画像処理、ImageJを用いたデータの数値化について解説する。
23	R4.12.13(火) 10時 ~ R4.12.20(火) 10時	遺伝子関連検査	大塚 弘毅	臨床検査医学	ゲノム不安定性疾患の基礎と臨床について解説する。
24	R5.01.12(木) 10時 ~ R5.01.19(木) 10時	放射線の基礎と医学研究への応用	小藤 剛史	放射線同位元素部門(RI)	放射線、放射性同位元素(RI)の基礎知識を概説し、基礎医学研究への利用方法や応用、使用施設について講義を行う。
25	R5.01.17(火) 10時 ~ R5.01.24(火) 10時	研究成果発表の技術	今泉 美佳	細胞生化学	学会発表は自分の研究成果の重要性をアピールするチャンスである。説得力のある発表スライドやポスターを製作し、効果的な発表を行うためのスキルを講義する。
26	R5.01.31(火) 10時 ~ R5.02.07(火) 10時	形態学的研究法	秋元 義弘	顕微解剖学	生体を構成する組織・細胞の微細構築を解析する手技と、生体高分子の機能局在を調べる組織細胞化学の基礎的技術について解説する。
27	R5.02.10(金) 10時 ~ R5.02.17(金) 10時	病理学とがんゲノム	林 玲匡	病理学	がんゲノム医療は保険適用となり、その重要性を増している。がんとは何か、そして病理学(病理診断学)はゲノム医療とどう関わっているのかについて概説する。
28	R5.02.21(火) 10時 ~ R5.02.28(火) 10時	フローサイトメトリーの基礎と応用	高橋 良	フローサイトメリー部門(FCM)	フローサイトメリーとは、どのような測定装置なのかを紹介し、実験での実際の使用方法と応用を解説する。
29	3月頃 開講予定	統計解析セミナー SPSS応用編①	高木 晴良	東京医療保健大学大学院看護学研究科 准教授	SPSSを使った統計処理(応用編①) 動画を利用して、SPSSを使った統計解析の応用を紹介していきます。
30	3月頃 開講予定	統計解析セミナー SPSS応用編②	高木 晴良	東京医療保健大学大学院看護学研究科 准教授	SPSSを使った統計処理(応用編②) 動画を利用して、SPSSを使った統計解析の応用を紹介していきます。

【医学研究講義について】

- 全てWeb形式で開講します。各講義の事前に、Web講義用URLをメールでお知らせいたします。
- 講義資料の視聴・閲覧だけでは出席と認められません。開講の際に通知する講義レポートに、氏名を明記のうえ回答・送信することで出席とします。
- 講義資料が動画の場合、ファイルサイズが大きくなります。ネットワーク環境が整っている場所で視聴することを推奨します。
- 講義資料はダウンロードできません。また、講義資料は大学院生の視聴・閲覧のみを目的として作成しています。大学院生以外の方の視聴・閲覧、画像のコピーや転載・転用は固く禁止します。